

平成24年度 新型インフルエンザの 診療に関する研修

今後発生が予想される
病原性の高い新型インフルエンザに備えて

2009年に発生した新型インフルエンザ(A/H1N1)の教訓等を踏まえ、2011年9月に新型インフルエンザ対策行動計画が改定されました。さらに、改定行動計画の実効性を確保し、危機管理としての新型インフルエンザ対策を万全なものとするため、新型インフルエンザ等対策特別措置法が本年4月に成立しました。

東南アジア、エジプト等を中心に、高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)の感染が継続し、トリート感染が依然として見られております。今回、鳥インフルエンザ(H5N1)の流行状況や症例報告等をもとに、今後発生が予想される病原性の高い新型インフルエンザの診療に関する研修を行います。

- 【日 時】 2012年11月4日(日) 13:30~16:30(受付開始13:00)
【会 場】 イイノホール&カンファレンスセンター (東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビル内)
【主 催】 厚生労働省
【共 催】 日本呼吸器学会、日本感染症学会
【後 援】 日本環境感染学会、日本呼吸器ケア・リハビリテーション学会

【プログラム】

(敬称略)

~第Ⅰ部~

■特別講演(30分)

「新型インフルエンザに関する最近の動向」

川崎市保健福祉局担当理事 衛生研究所所長

岡部 信彦

■基調講演(30分)

「新型インフルエンザ対策に関する行政の対応について」

厚生労働省健康局結核感染症課新型インフルエンザ対策推進室長

佐々木 健

~第Ⅱ部~

シンポジウム「病原性の高い新型インフルエンザ対応に求められる診療体制について」

■講演(30分)

「呼吸器・感染症診療の視点から」

防衛医科大学校内科学講座2教授

川名 明彦

■講演(30分)

「小児科診療の視点から」

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児医学科教授

森島 恒雄

■総合討論(30分)

(質疑応答を含む)

新型インフルエンザの

診療に関する研修

■日時 2012年11月4日(日) 13:30~16:30 (受付開始13:00)

■対象 病原性の高い新型インフルエンザ診療に従事する予定の医師、医療従事者等

■参加方法

参加は無料です。受講を希望される方は、下記のホームページからお申し込み下さい。
<お申込先>

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/kouen-kensyuukai.html>

※事前申込制につき、定員(500名)に達し次第、締め切らせていただきます。

※いただいた情報は参加登録のみに使用し、その他の目的では使用いたしません。

■その他 参加者には、以下の単位が付与されます。

- ・日本呼吸器学会専門医更新点 (2点)
- ・ICD制度協議会資格更新点 (2点)

■お問い合わせ先

厚生労働省健康局結核感染症課新型インフルエンザ対策推進室 稲葉

TEL : 03-5253-1111(内線2380)

■会場 **イノホール&カンファレンスセンター**

<住所・電話番号>

〒100-0028 東京都千代田区内幸町2-1-1 TEL : 03-3506-3251

<最寄り駅>

○都営地下鉄三田線「内幸町」駅 A6出口より日比谷シティ経由で直結

○東京メトロ日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C3出口徒歩1分

○東京メトロ丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2出口徒歩5分

MAP



今後発生が予想される

病原性の高い新型インフルエンザに備えて